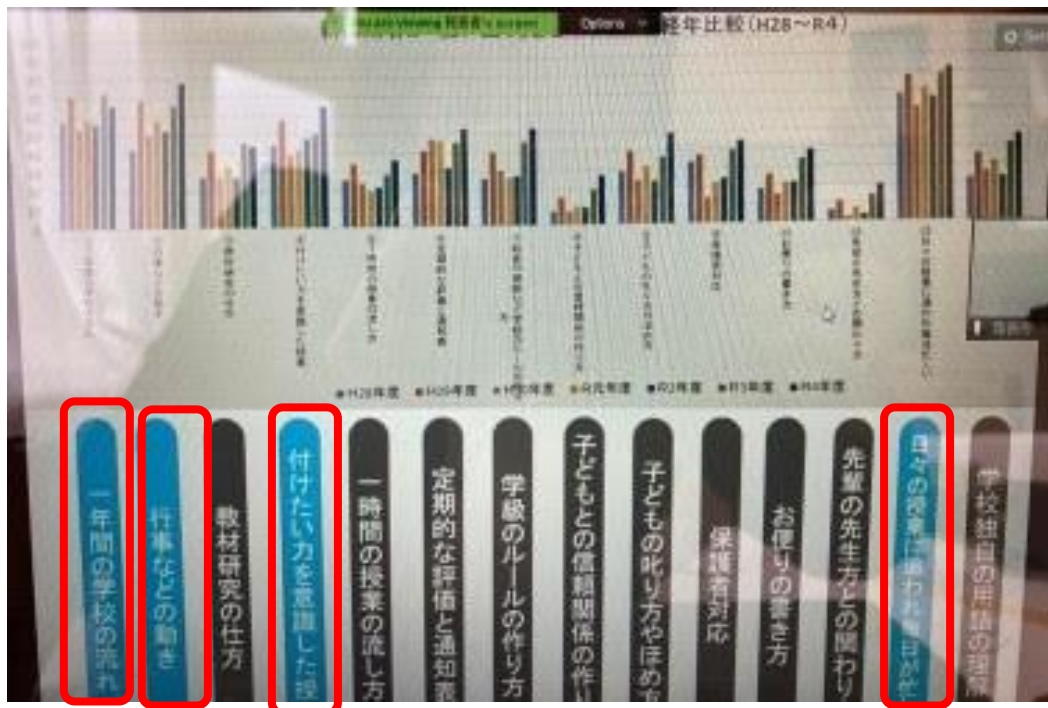
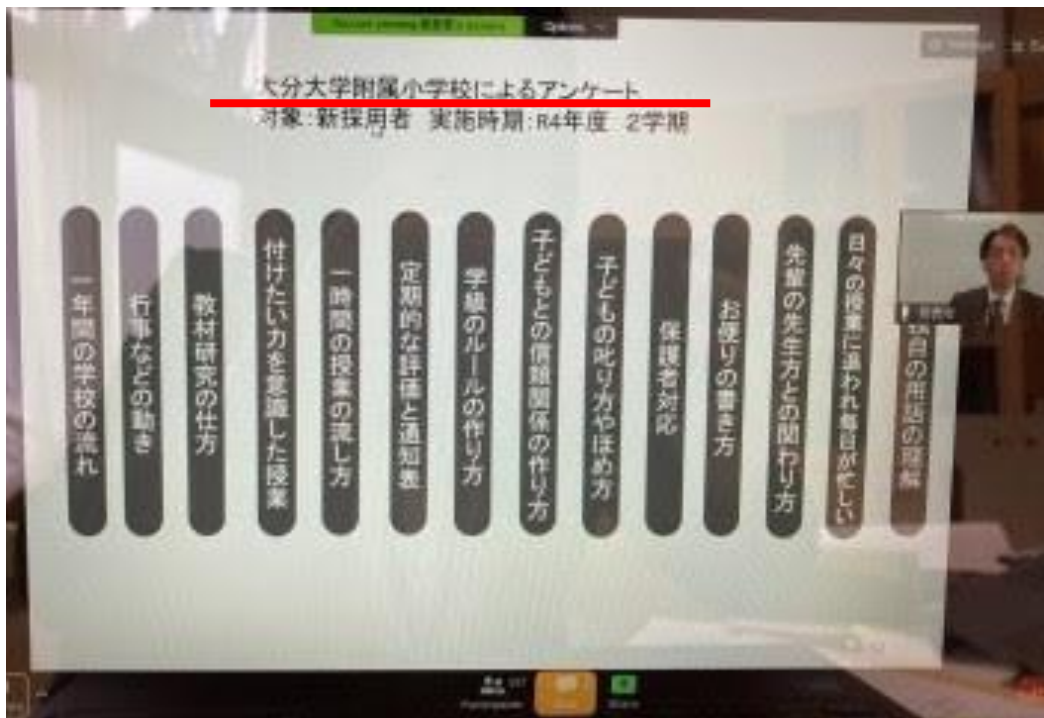


「附属小学校での教育実習改善に係る調査研究資料」の活用について

本校では、平成 28 年度から、初任者を対象として、年 1 回“新採用者が強い困りを感じる事項”に関する調査を行っています。本校における教育実習や大学のカリキュラムの改善に生かすことが目的です。また、調査データは、HP 等で広く公開するとともに、調査にご協力いただいている大分県教育センターに情報提供しています。

令和 5 年 4 月 14 日に、大分県教育センター主催、初任研に係る校長等連絡協議会(オンライン開催)が行われ、説明資料として、以下の通り本校の資料が活用されました。



初任者の困りが特に強く表れている、「一年間の学校の流れ」「行事などの動き」「付けたい力を意識した授業」「日々の授業に追われ毎日が忙しい」の 4 項目に着目し、説明していることがわかります。